

# 会議結果報告書

令和5年12月18日

会議の名称	令和5年度第1回志木市男女共同参画審議会
開催日時	令和5年12月15日(金) 午前10時00分～午前10時40分
開催場所	志木市役所 大会議室2-1
出席委員	金沢香織委員、山崎八十士委員、阿部剛委員、塩沢夕起子委員 高野勉委員、大貫結子委員、内山雅子委員、中西喜代子委員 宮崎廣志委員、高木剛委員  (計 10人)
欠席委員	  (計 0人)
説明員職氏名	人権推進室 矢野主任  (計 1人)
議題	令和5年度版志木市の男女共同参画推進状況(年次報告書)について
事務局職員	人権推進室 山本室長、矢野主任、村山主事

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開会

2 挨拶

3 会長・副会長の選出

志木市男女共同参画推進条例施行規則第2条に則り、委員の互選により、会長に中西喜代子委員、副会長に阿部剛委員が選出された。

4 議題

令和5年度版志木市の男女共同参画推進状況（年次報告書）について  
（委員）

4ページ「審議会等における女性委員の割合」の統計グラフについて、前年と同様に、所管する部署の明記した方が良い。

（説明員）

前年度と同様に部署名を記載する。

（委員）

8ページ「志木市男女共同参画審議会」について、2月に新たに任命された委員の任期についても記載した方が良い。

（説明員）

令和4年度は、第10期・第11期の委員の方にご活動いただいたため、ご指摘のとおり、2期分の任期を記載する。

（委員）

9ページ「埼玉県内での志木市の推進状況」内、審議会等の女性委員の比率について、前年度数値との比較ができるように審議会等の数を記載した方が良いのではないかと。今回、本市の状況として“69/285人”とあるが、令和4年度資料を見ると“73/280人”となる。審議会の数の増減について情報があつた方が比較しやすいと思う。

(説明員)

女性委員の比率に係る資料であるため、審議会の数の増減については記載していないところである。資料の明確さを含めて記載を検討する。

(委員)

11 ページ「基本計画体系別関係事業評価結果」について、前年度比較があった方が、推進状況がわかりやすいのではないかと。

(説明員)

表が複雑にならないように記載方法を検討する。

(委員)

14 ページ「志木市職員の育児休業等の取得促進」について、対象となる男性職員の人数が、昨年と比較すると5人から10人と2倍に増えている。千葉市では、育児休業を取らない理由を聞くことで、80%以上の取得を達成したということ共有させていただく。

同ページの「男性相談」について、心理カウンセラーの性別を教えてください。

(説明員)

令和5年12月時点の「男性相談」を対応している心理カウンセラーの性別は女性である。

(委員)

12 ページ以降「基本計画体系別関係事業実施状況」内、課題評価については各事業について成果指標等があって評価をしているのか。

(説明員)

「第6次志木市男女共同参画基本計画」で設定している基本目標に応じた課題に対して、成果が得られたかどうかを指標として評価を実施している。

(委員)

2 ページ「合計特殊出生率の推移」内、令和3年度の志木市の合計特殊出生率について下がり幅が大きくなっている。原因等の分析ができていれば教えていた

だきたい。原因が男女共同参画に関わるものであれば、今後の対策をpushさえていかなければならないと感じた。

(説明員)

全国的にコロナ禍による不安や経済的な悩みによって結婚を控える傾向があったが、志木市が国・県に比べて特別に当てはまるような原因は特定できていない。今後、注視していく。

(委員)

7ページ「DVに関する相談と保護」について、男女別の数値を記載してはどうか。

(説明員)

電話相談の件数も含まれるため、必ずしも男性と女性を把握しておらず、数値の記載は難しい。

6 閉会